

# がいろめ倶楽部たより

第13号



## ●12月～3月の活動報告

### ◆『茶畑に入るな!』あるタイルメーカーの訓え」講義が開催されました。

12月13日(日)13時30分～15時 LIXIL 広報部文化企画グループ学芸員  
後藤 泰男講師

帝国ホテルや東京駅駅舎他、明治、大正時代のタイルを使った「立派な」建物をいくつも示され、タイルが建築機能と芸術的装飾を一体化させることができる素材であると紹介されました。演題の「茶畑に入るな!」は、「工業品に徹せよ」という創業者の訓えだと明かされた一方、今こそ、タイルの持つ街を明るく彩る芸術的素材としての面に光をあて「茶畑に入るう!」と締めくくられました。(参加者:43名)



### ◆「瀬戸のタイルと多治見のモザイクタイル」講義が開催されました。

1月30日(日)10時30分～12時 多治見市産業観光課 村山 閑講師

日本で“タイル”という言葉が使われ始めたのが、大正11年の平和記念東京博覧会であった。瀬戸の定光寺の敷瓦から、厚さも薄くなって行き現在の1cmの薄さになり、建築の壁にも使える様になった。更にモザイクタイルに至り、小さな曲面にも対応できる特徴が衛生機器から建築まで多様に対応することが出来る様になった。モザイクタイルが生産されている多治見でミュージアムが今年6月に竣工することなど披露されました。(参加者23名)

### ◆「古唐津・古武雄・古高取」九州やきもの研修旅行に行ってきました。

12月2日(水)～4日(金)(2泊3日)

新幹線で博多駅へ、バスに乗り換えて、高取焼窯元亀井味楽から凌雲窯(西岡窯)へ。宿では生きのよい透明なイカの刺身を頂き、翌日は名護屋城址へ。タブレット端末を一人一台ずつ首にかけて石垣に向けると、画面に城郭が映し出されて、ガイドさんの説明もより興味深くなりました。九州陶磁文化館では、鈴田先生のご説明を頂き、最終日は黒牟田窯、吉野ヶ里遺跡へ。バス移動中や宿では好例の浅田先生の歴史講座が開講され北部九州満喫の三日間でした。(参加者:30名)



### ◆“瀬戸染付・絵付教室”が開催されました。

12月16日(水)松坂屋名古屋店で開催 指導瀬戸染付工芸館 大谷昌弘講師



11月18日に、松坂屋7階イベントスペースで、染付した皿が完成し、引き渡しと講評がありました。講師の大谷様が各自の作品について、図柄やその構成方法、デザイン性など、良いところを一つ一つ丁寧に指摘され、参加者も満足の様子でした。最後はスケッチブックに書かれた葡萄を見せていただき、その図柄を素焼きした大皿に呉須で絵付けして下さり、参加者は感心して見入りました。通りすがりのお客様も釘付けでみておられました。(参加者19名)

## ◆「自作の器に、手料理を盛りつけて」作陶と調理を楽しみました。

食器づくり平成 28 年 1 月 17 日(日) 愛知県陶磁美術館 陶芸館  
作陶は比較的初心の方が多かったものの、作る碗や皿は素晴らしい作品でした。陶芸館の指導がうまく、隠されていた美的感覚が蘇ったようで、出来上がりの器に料理を盛るのを楽しみにしていました。(参加者 14 名)



調理実習平成 28 年 2 月 21 日(日) 瀬戸市やすらぎ会館



5 階栄養実習室  
栄養と塩分を考慮して、しかも美味しいレシピ「大豆ごはん、のっぺい汁、蓮根ハンバーグ、豆腐入り抹茶白玉」を調理しました。ベテラン母さんからシロト父さんまで、楽しく食事しながら、作った器を話題に花が咲きました。(参加者 14 名)

## ◆「ヨーロッパ陶磁のつどい」長久智子さんとお茶をいただきながら…

平成 28 年 1 月 22 日(金) 2 月 26 日(金) 3 月 18 日(金)

本館 1 階展示説明室

学芸員の長久智子さんをお聞きするヨーロッパ陶磁と、それに連なる時代の話題の展開には、参加した皆さんも満足の様子でした。御茶を頂きながら、リラックスした雰囲気は、講座での勉強会とは一味違ったものでした。(参加者第 1 回 19 名、第 2 回 21 名)



## ●今後の講座ご案内

### ◆やきもの大学

平成 28 年度前期講座は『“秘色の青磁”をめざした猿投窯からその後の展望へ』が始まります。

講座会場はいずれも愛知県陶磁美術館 地下 1 階講堂です。

- |                    |                           |                                   |
|--------------------|---------------------------|-----------------------------------|
| 第 1 回「猿投開窯へのプロセス」  | 5 月 8 日(日)午前 10 時 30 分から  | 講師 浅田 員由氏                         |
| 第 2 回「猿投窯から瀬戸・美濃へ」 | 6 月 12 日(日)午前 10 時 30 分から | 講師 仲野 泰裕氏                         |
| 第 3 回「渥美窯と常滑窯への発展」 | 7 月 10 日(日)午前 10 時 30 分から | 講師 天野 敏規氏<br>(田原市博物館/渥美郷土資料館 学芸員) |

第 4 回「日帰り研修旅行」9 月 14 日(水) 詳細は後日ご案内します。

平成 28 年度後期講座は『典雅な京焼の始まり 仁清・乾山』(仮称)です。

- |                     |                            |
|---------------------|----------------------------|
| 第 1 回「仁清・乾山・道八・古清水」 | 10 月 16 日(日)午前 10 時 30 分から |
| 第 2 回「利休楽焼と茶の湯」     | 11 月 13 日(日)午前 10 時 30 分から |
| 第 3 回「研修旅行」         | 日程未定 1 泊 2 日 京都            |
- タイトルは仮称、講師は未定です

### ◆平成 27 年度総会開催のご案内

平成 28 年 5 月 14 日(土)午後 1 時 30 分から 本館 1 階展示説明室で開催予定です。

当日は総会と共に会員作品展も開催します。奮って出品参加下さい。

平成 28 年度の年会費のお振込みをよろしくお願ひします。

振込用紙を同封しました。年度更新にあたり会費のお振込みを御願ひいたします。

発行元 : 「NPO 法人 やきもの文化と芸術振興協会」事務局  
住所 : 〒489-0875 瀬戸市緑町 2-43  
お問い合わせ: 電話番号: 090-5850-6969 (谷)  
メール: yakimono.bunka@gmail.com  
ホームページ: <http://yakimonobunka.jimdo.com/>

